

とも 男女に、担いあうまちづくりをめざして



我が国では、少子・超高齢化の進展による人口減少社会、グローバル化する社会経済など、様々な分野において変革期を迎えています。

また、家族形態や地域社会も変化し、人々の価値観や生活環境も多様化している中で、一人ひとりが性別にかかわらず、個人として尊重され、自らの個性と能力を発揮することのできる「男女共同参画社会」の実現が一層求められています。

本市では、平成16年4月に「男女共同参画計画」を策定し、平成19年3月には男女共同参画推進条例を制定いたしました。その後、平成20年度に計画を見直して「常総市男女共同参画計画（改訂版）」を作成し、男女共同参画社会実現のための施策を総合的、かつ計画的に進めてまいりました。

現在、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）という考え方が、男女共同参画の推進と少子化対策の両方に効果的であると、その重要性が指摘されております。この考え方は、男女が仕事だけでなく、育児や介護、家事などの家庭生活や地域活動、さらには自分のための時間を役割分担しながらバランスよく過ごすことによって、人生の豊かさを実現しようというものであり、男女がお互いを理解し幸せな人生を送るためには、この仕事と生活の調和を整えることが必要です。

これを踏まえて、「男女（とも）に担いあうまちづくり」を目標に「第2次常総市男女共同参画計画」を策定いたしました。

この計画を実行性のあるものとしていくためには、市民・事業主・市民団体の皆様と市がそれぞれの役割を十分認識し、一体となって取り組んでいくことが重要となりますので、皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、本計画の策定にあたり、ご提言いただきました常総市男女共同参画審議会委員の皆様をはじめ、貴重なご意見をお寄せいただきました市民の皆様にご心からお礼を申し上げます。

平成26年3月

常総市長 高杉 徹